

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 28 年度第 2 回大学情報システム研究委員会議事概要

I. 日 時：平成 28 年 10 月 1 日(土) 13:00 から 15:00 まで

II. 場 所：私立大学情報教育協会事務局会議室

III. 参加者：岩井委員長、杉山委員、藤本委員
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

今回は、「e ポートフォリオシステム構築に伴う留意点の整理」、について整理メモを中心に検討し、その後、次回の検討項目「e ポートフォリオシステムを運用管理する留意点の整理」について意見交換した。

(1) e ポートフォリオシステム構築に伴う留意点の整理

- ・ 第三者評価に関しては、上級学年生のファシリテータまたは、企業・団体や地域社会からコメントが受けられるとして分けて表現してほうがよいのではないかな。
- ・ 達成度振り返り用は、「科目」を追記することにした。
- ・ 科目別ポートフォリオの部分では、負担がかかることから次年度の計画までは入れないことではどうか。
- ・ 例示の絵として Can Do リストを追加することにした。
- ・ 画面のパターンを例示できないか。画面ストーリーが作成できると良いのではないかな。
- ・ 週間ポートフォリオの設定はウォーミングアップとして初年次前期に留めている。
- ・ 教員コメントは、自由に記述できることと、定型文のテンプレートを準備してはどうか。
- ・ コメントについては、教員以外に上級学年生にも記述してもらうことが大事ではないかな。
- ・ 利便性では、PC でもスマホでも利用できることにする。
- ・ ログインの関係では、ポータルを入り口として考える対策があるが、IR に関連して違う業者のシステムを利用している場合には、データの紐付けに費用が発生する課題がある。

(2) e ポートフォリオシステムを運用管理する留意点の整理

- ・ 保守点検を含めた管理体制の記述が必要ではないかな。
- ・ IR については、教学 IR 等の説明を記述する必要があるのではないかな。また、教務システムとの接続などデータやシステムの管理体制も必要になる。
- ・ データベース化の内容では、教室外学修時間数、成果物を修正する。
- ・ 他システムとの接続では、就職活動データと面談記録を追加する。
- ・ データの閲覧などは、個人情報に十分配慮し、閲覧権限やデータの保存期間などを定めておく必要があることを記述してはどうか。
- ・ モニタリングの仕組みでは、教員の手間を考慮して、提出状況や内容の一覧表示など利便性が求められる。

(3) e ポートフォリオシステムの導入事例と課題の紹介

- ・ 事例は、マトリックスで○×表記するとビジネス面で課題となることから、大学の事例を紹介する整理方法が良いのではないかな。

V. 今後の検討の進め方について

次回は 12 月 24 日に開催し、「e ポートフォリオシステム構築に伴う留意点の整理」を見直し、「e ポートフォリオシステムを運用管理する留意点の整理」について検討することになっている。